

もりの隆

かわら版

発行人 **森野 隆**
愛知郡愛荘町愛知川744-1
TEL 0749 (42) 6074
FAX 0749 (42) 5574

ご挨拶とお詫び

皆さまの温かいご支援により、町議会に送り出していただいてから早や3年9か月、ほぼ4年が経ちました。

いつも変わらぬお力添えを賜り、誠にありがとうございます。心からお礼申し上げます。

この間、毎年1回、街道交流館ふれあい本陣で議会報告会を開催させていただいて参りました。

立候補に際して掲げた目標

私は立候補に際して、「OLD & NEW、みんないっしょに」をスローガンに、「地域の人のつながりを大切にするまち」「魅力あるまちづくり」、具体的には、「高齢者が生き生きと暮らし、若者が夢と誇りを持てるまちづくり」「地域の安全と防災体制の強化」「商工業の活性化と地元中小零細企業の育成と支援」を目標に掲げました。

まだまだ力不足で皆さまにご満足いただける成果を上げることはできておりませんが、「情



第2回議会報告会・意見交換会(R1.12月)

熱は誰にも負けない」と精一杯、頑張つて参りました。これまでの反省を踏まえて、活動報告をさせていただきます。

た。

毎回、地元の方々を中心に50人を超える方がお集まりくださいました。誠にありがとうございます。

ただ、私に投票していただいた804人の方々や当時の有権者16,151人の方々すべてにご報告できた訳ではありません。前回の報告会(R2.11.14)では、「年4回の議会終了後に新聞折り込み等で議会報告をしてほしい」とのご要望をいただきました。早速、準備をしく

ては...と思いつつ、コロナ禍もあつて今日に至りましたことを深くお詫び申し上げます。

ようやく緊急事態宣言が解除され、日常生活も徐々に元に戻りつつありますが、秋冬に向けて感染防止の対策を緩めることはできません。そこで今回、初めてこのような形で報告をさせていただきます。

どうか、最後までお読みいただければ幸いです。



活動報告

町の小さな印刷屋のオヤジにとって、議会の慣習や役場の仕事の進め方など、すべてが初めての体験で、戸惑うことばかりでしたが、いろんな方々のご指導のお蔭で、何とか議員として、今日まで活動して参りました。議会活動と日常活動に分けて、それぞれのポイントをご報告します。

①議会活動

前回の報告会でも申し上げましたとおり、私は町長や執行部の追認機関でも抵抗勢力でもなく、常に愛荘町行政の一翼を担

っていると思っています。議会活動には、町長や教育長などに方針を問う一般質問の他に、各種委員会審議、町長提案事項に関する常任委員会等における審議、本会議における議決権行使などがあります。

一般質問で、

特に力を入れてきた

テーマ

年4回の定例会での一般質問の模様は愛荘町のHPで生中継され、「議会だより」に概要が掲載されています。H30年3月からR3年9月の間に15回の定例会が開かれましたが、その中で私は14回質問に立ち、27件の質問をして参りました。取り上げたテーマを分野別に見ますと、議員全体では、公共施設、行財政、子育て・教育の3分野に質問の約半分が集中する中、私は、

行財政、公共施設、道路・交通、商工・観光、子育て・教育など各分野にバランスを考えて質問して参りました。

詳細は別表をご覧ください。として、私が特に力を入れたテーマは次の3つです。

第1は、やはり「**庁舎等公共**

施設の最適配置」(庁舎の一本

化)についてです。ご承知のとおり、今年の2月中旬に「町の方針(案)」が全戸配布され、住民の意見募集がありました。

その結果は3月末に「意見募集報告」として公表され、68人の住民の方々から234件の意見が寄せられたとのことですが、その内容を詳細に見ますと、1件の中には複数の意見や質問が含まれているため、実質的には町の報告の14倍、約330件の意見・質問が寄せられています。

その中で、「賛成」は甘く見ても全体の2割程度にとどまつており、「反対」の主な理由は「**集約ありき**」と「**説明不足**」でした。そして5月下旬には、「庁舎等公共施設の集約化は一時中断する」との町長メッセージが全戸配布され、この問題は立ち消えになったかのように今日に至っております。

年間約7千万



円の削減効果が36年の長期にわたって生み出せるとして、あれだけスピード感を持つて庁舎一本化に取り組むと明言されていたのですから、諦めることなく信念を持つて粘り強く住民に説明していただければ、必ず理解と納得を得ることができると思います。座して待つていても機は熟しません。

私は、議員になつて最初の「議会だより」に、「議員活動における抱負」として、「決められた財源で、今何をすべきなのか、守らないといけないモノは何か、時には壊さなくてはならないモノは何かを、しっかりと議論していきます」と書きました。今もその考えに変わりはありません。庁舎の集約(一本化)の必要性は十分理解しており、基

①一般質問のテーマ

・H30年: **国道8号の渋滞問題**、**街道交流館**、危機対策、人事、愛荘町の安全、健康増進の取り組み、町の行政機構図(7件)

・R1年: 我が町の財政力、行財政改革、行政運営の総合的な指針となる計画、2024年国民体育大会、**町の観光振興**、**街道交流館ふれあい本陣**、新年度予算の編成、**武道館・体育館・公民館の今後**、**国道8号渋滞**(9件)

・R2年: **愛知川右岸道路**(県道湖東彦根線道路改良工事)、**観光振興**、おなかの赤ちゃんに町独自の支援策を、**ゆめまちテラスえちのガイドライン**、住民と行政の距離感、当町の教育大綱・教育振興基本計画(6件)
※6月定例会ではコロナ感染防止のため質問自粛

・R3年: 町長の危機管理観、**愛知川区内の交通事情**、総合計画とみらい創生戦略の位置づけ、**庁舎一本化の問題**、**当町のデジタル改革**(5件)



情熱は誰にも負けない



キャリア教育ゲストティーチャー
(愛知川東小学校 6年生)

詳細は別表のとおりですが、私が特に重視しているのは、国道8号の慢性的な渋滞解消の一助となるべき県道湖東彦根線（愛知川右岸道路）の早期着工です。この問題は同僚議員とともに町へ、また県議会議員を通して県へ強い要望を行っています。

地域の困りごと 解決を最優先に

② 日常活動



～人と共存できる環境を～
野良猫に不妊去勢の出張手術(多賀)

私自身の「議員の心得」として、議員の一言一句は取りも直さず住民の意見であり、皆さまからの声であると思っています。そして、ただ単に住民の声の代弁に終始することなく、一歩踏み出して住民の中に飛び込んで話し合いを重ね、悩みと声を汲み取りながら議論し、調査・研究を進めて、時には皆さまに訴え、時には皆さまをリードして、住民全体の福祉向上と地域社会の活力ある発展の実現に積極的に努力することが大切であると、私は考えています。

本的に賛成ですが、私は今日まで一貫して、**住民に十分説明して理解を得てから進めるべき**との立場を取ってきました。これからの、住民の皆さまのご理解をいただけるように、町長や執行部に働きかけて参ります。

第2は、「**商工・観光の振興**」についてです。ゆめまちテラスえちと街道交流館ふれあい本陣の効率的な活用、企業・工場の誘致、広域観光の推進を強く訴えるとともに、キャッシュレス決済還元キャンペーンの地域経済活性化については、データを示して効果の検証を求めました。

第3は、「**道路・交通**」の分野です。長年の宿願である国道8号の渋滞解消と愛知川右岸道路の早期実現を要望するとともに、小学生通学道路の安全対策も求めて参りました。

一般質問で取り上げた課題は、いずれも実現への道のりは遠く難しいものばかりですが、今年の9月定例会では、おなかの赤ちゃんへ町独自の特別給付金支給の請願書を先輩議員と共同提出して可決されるなど、これからもケースバイケースで同じ思いを持つ議員と協力して、皆さまのための施策実現に力を注いで参ります。

議決権行使は大勢に 流されず、是々非々で！

H30年3月からR3年6月の間に定例会と臨時会を合わせて400件を超える議案が上程されましたが、そのうち約7割は「全員賛成」で、賛否が分かれた議案は約3割でした。賛否が分かれた議案のうち、否決や不採択になったものは1割強ありました。「議会では、賛成派と反対派が固定されているように見える」とのご批判をいただいております。しかし私は、予算特別委員会や決算特別委員会をはじめとして所属する常任委員会等において、先輩議員の中で臆せず積極的に発言し、議論と

理解を深めたうえで、大勢に流されることなく、採決に臨んで参りました。

私がどの議案に賛成し、どの議案に反対したかは、「議会だより」(No.49～62)をご覧ください。



第3回議会報告会・意見交換会
(R2.11月)

議会と行政に関心を 持つてくださるように 努力します。

議会も行政も住民の皆さまの奉仕者です。年4回発行の「議会だより」や毎月配布される行政の広報誌・配布物に目を通していただければありがたいです。一般質問の様子は町HPで生中継されており、スマホやパソ

② 主な日常活動

・**H30年**:財務省へ出向き上野賢一郎副大臣に道路問題要望(10月)、福井国体アーチェリー会場を視察(10月)、神奈川県大和市・横浜市へ先進地研修(11月)

・**R1年**: (株)マルマタ様工場近辺の街灯設置、旧NTTと矢部医院様間の窪み・伊勢町新幹線ガード下のアスファルト舗装、東町交差点にカラー塗装、しろ平老舗様前道路のカラー塗装

・**R2年**:県道湖東彦根線(愛知川右岸道路)の早期着工要請、三重県東員町の農業と福祉の連携事業を視察(11月)、不飲川改修工事の推進

・**R3年**:キャリア教育ゲストティーチャーin愛知川東小学校(9月)、不飲川浚渫(11月)、保護犬猫譲渡制度及び野良猫の不妊去勢手術を推奨するどうぶつ基金登録への要望

最後までお読みくださいますと、誠にありがとうございます。残り任期は3か月ですが、今日までの反省を踏まえて、4年間の総仕上げと今後の取り組みについて考えをまとめたいと思っておりますので、よろしくご指導の程お願い申し上げます。

残りの任期は3か月、 最後までしっかりと 頑張ります。

現在、議員の数は14名ですが、その平均年齢は71.9歳で、62歳の私が一番年下の若僧です。役場の一般行政職の平均年齢も39.70歳(R2.4.1現在)と決して若いとは言えません。これでは、10年先、20年先のまちづくりにかかすことができない、次の世代を担う若い方々の声が届きにくいのではないかと心配になります。「誰もが住んでよかった、これからも住み続けたい」と思える私たちのまちづくりのために、すべての世代の住民が町政に関心を持つていただき、ご意見を議会や行政に届けてくださるようお願いいたします。

私も、今、町で何が行われているのか、何が課題で、何が問題なのかを、できる限り皆さまにお伝えするとともに、皆さまの生のお声を聞かせていただくために、一層の努力をして参ります。



ご意見・ご感想・ご要望はこちらまで

UD FONT 見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

もりの隆を育てる会

愛知郡愛荘町愛知川 744-1

TEL : 0749-42-6074 FAX : 0749-42-5574 携帯 090-3355-4319 ・ takashi0705@icloud.com



みんないっしょに



ご意見はこちらから